

図書館情報メディア研究科図書館情報メディア専攻  
学位論文（修士）審査基準

〔平成30年1月17日〕  
図書館情報メディア研究科運営委員会

（基本要件）

1. 情報学

修士（情報学）の学位を授与するには、情報学分野において、情報技術とサービスへの深い理解力、研究者及び高度専門職業人としての高い志と倫理観、さまざまな場におけるリーダーシップ力、理論と実践の調和のとれた力、著しく進歩する分野にあって将来の動向を見通す力を有することが求められる。

これを念頭において修士論文の審査に関しては、以下の評価項目及び評価基準によって総合的な評価を行う。

2. 図書館情報学

修士（図書館情報学）の学位を授与するには、図書館情報学分野において、情報技術とサービスへの深い理解力、研究者及び高度専門職業人としての高い志と倫理観、さまざまな場におけるリーダーシップ力、理論と実践の調和のとれた力、学際的な分野において将来の動向を見通す力を有することが求められる。

これを念頭において修士論文の審査に関しては、以下の評価項目及び評価基準によって総合的な評価を行う。

（審査体制）

1. 学位論文審査委員会

学位論文ごとに設置される学位論文審査委員会は、正副研究指導担当教員を含む3人で構成する。ただし、副査には本研究科以外の博士前期課程担当教員を含めることができる。

2. 論文審査の手順

- ① 公開の学位論文発表会を行う。発表は質疑応答を含めて30分程度とする。
- ② 最終試験は、学位論文を中心に、その関連分野について、口述又は筆記により行う。ただし、公開の学位論文発表会をもって、口述試験に代えることができるものとし、必要がある場合は、更に口述試験又は筆記試験を行う。

(評価項目)

- ① 研究テーマの意義
- ② 先行研究の把握と理解
- ③ 研究方法の妥当性
- ④ 結論とそれに至る論理の妥当性
- ⑤ 体裁・構成の適切さ
- ⑥ 文献・資料の適切な引用

(評価基準)

上記の評価項目すべてが妥当もしくは達成されたと認められる学位申請論文を、最終試験を経た上で、修士論文として合格とする。